

【Ⅱコリント人への手紙 6章】

「わたしは、恵みの時にあなたに答え、救いの日にあなたを助けた。」 **確かに、今は恵みの時、今は救いの日です。**
(Ⅱコリント6:2)

リビングバイブルにはこのように記してあります。「歓迎の門が大きく開かれている恵みの時に、あなたの叫びはわたしに届いた。救いが差し出されている日に、わたしはあなたを助けた。まさしく今、神様はあなたがたを、喜び迎えようとしておられます。今日、救おうとしておられます。」

「今は」恵みの時、「今は」救いの日とありますが、では将来どのような時が来るのでしょうか？5:10「なぜなら、私たちはみな、キリストのさばきの座に現れて、善であれ悪であれ、各自その肉体にあった行為に応じて報いを受けることになるからです。」この恵みと救いは今開かれています、やがて神の裁きの時が来ます。だから「今」救いを受けて欲しい！というのが、メッセージです。

(2節の聖句はイザヤ49:8からの引用です。南北分裂後のイスラエルが滅亡に向かっていく時代、イスラエル(南王国ユダ)に対して、預言者イザヤは裁きと救いの預言をしています。イスラエルは神の言葉に聞き従わず南北に分裂し、南ユダはバビロンに捕囚されるという裁きを受けますが、それから神の恵みによって解放されるという預言です。この解放は、イエス・キリストの十字架による贖い(罪からの解放)を指し示すもので、イエス様の十字架による贖いの死によって、この「恵みと救い」が与えられたのです。)

今私達は、イエス・キリストの十字架の贖いにより、この恵みと救いを受けられる時に生きています。皆様も今まで神様から多くの助けを受けてきたと思います。人は理解できなくても、神様は全てをご存知で助けてくださった事、失敗したけど赦し、償ってくださったこと、あの時、あの日、私たちの祈りを聞いてくださった事！頂いた恵みは限りないでしょう。**この恵みをムダにはなりません。** 私たちを、このようにして励まし慰めてくださるのは、神の御心を行うものとなって欲しいという神様の願いです。

最近、群馬からこられたご家族と、母様のお母様も救われました。教会員のご家族です。また20数年来の友も救われました。人生をイエス・キリストにお任せできたこと、天にその名が記録されているということはなんと素晴らしいことでしょう。神様はご自分の愛のご計画の為に、人を集めわざをなさいます。このような時代に在って、救いを求めてくる人は多くなり、確実にリバイバル(大勢の人が救われ、教会に溢れ宣教の道がどんどん開かれる)は起こってきます。

教会生活は大変重要です。その中で祈られ、守られ、正されていくことができます。デボーション(黙想)の中で聖書(神の言葉)を頂いて、祈り、賛美し、教会で導かれていることに心を合わせて従って行きましょう。明日から遣わされるブラジルの宣教、孤児院の為に、賛美の働き、インターネット、、、神様から語られていること、示されたことをなしてゆきましょう！

♪今ぞ今ぞ 主の恵みの日は今ぞ 救いの時の過ぎ行かぬ間に きたり救いを受けよ♪



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:ダニエル大重

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2012.5.20 No.684

今年のみ言葉 歴代誌Ⅱ 20:22

**我らが喜びの声、賛美の声をあげ始めたとき、
主は伏兵を設けて～彼らは打ち負かされた。**



主の十字架クリスチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfhr/>

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意下さい。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。